平成３１年３月２０日　君津市議会全員協議会報告案件　資料５（添付２）

君津市社会教育施設の再整備基本計画
～人・地域・君津が輝く、
地域活性化ステーションをめざして～
（最終案）

平成３１年　　月

君津市教育委員会

目次

はじめに		１
Ⅰ	計画策定にあたって	２
	１　計画の性質	２
	２　本計画で対象とする施設	３
	３　コンセプト	４
	４　コンセプト実現のための取組み	４
	５　スケジュール	６
Ⅱ	これからの社会教育施設の役割	７
	１　これからの社会教育施設の役割	７
	２　君津市の社会教育施設における取組み	７
Ⅲ	社会教育施設の課題解決に向けて	１０
	１　社会教育施設の課題	１０
	２　課題解決に向けた方向性	１０
Ⅳ	各社会教育施設の再整備	１１
	１　公民館	１１
	２　図書館	１３
	３　資料館	１５
	４　個別施設計画の策定	１７
Ⅴ	今後の管理運営	１８
資料編		１９

はじめに

社会教育施設は、市民が交流を深め、主体的に学習や地域活動を行うことを通じて暮らしと地域がよりよくなることをめざし、施設の提供や、時事の状況に沿った様々な調査、研究、各種事業などを行う教育施設です。
本市の社会教育施設も、これまで、生活文化の向上、まちづくり、人づくりの拠点として、大きな役割を果たしてきました。
全国的に少子高齢化や人口減少などが進み、「地方創生」や「地域社会の再生」が大きなテーマとなる中、社会教育施設には、地域活力の向上や地域と学校の新たな連携づくりなどへの一層の力の発揮が期待されています。
その一方で、本市の社会教育施設には、老朽化などの課題があります。
本市教育委員会では、平成２８年度に「君津市社会教育施設等の整備・運営方法等についての指針」（以下「指針」。）を策定し、社会教育施設やスポーツ施設、君津市民文化ホールや地域改善対策集会所（下町集会所）などの関連施設について、効率的な施設の維持・更新と運営の工夫や見直しで、社会状況に対応しながら、社会教育、スポーツ、文化活動を発展させる方向性を示しました。
本計画は、この指針に基づき、本市の社会教育施設である公民館（生涯学習交流センター・上総地域交流センター）、図書館、資料館の今後の維持・更新などの再整備、また、ソフト面での運営、展開も含むマスタープランとしてまとめたものです。
サブタイトルは、「人・地域・君津が輝く、地域活性化ステーションをめざして」としました。
「ステーション」は、人が集い、目的地への動きを生み出す場です。
人と人、人と地域をつなげ、地域の活力を生み出す公民館、情報と資料を活用し、新たな知恵を生み出す図書館、ふるさと君津への愛着や、誇りを育む資料館、これら社会教育施設が、暮らし・地域の課題解決や、地域の活力の向上への新たな動きを生み出すステーションとして、これからも地域とともにあり続けるために、校舎転用、リノベーション、複合化など経済性に優れた方法による施設面の課題の解消と、社会教育施設の特徴を生かした地域活性に資する機能展開をはかります。
なお、社会教育施設とともに「指針」で扱ったスポーツ施設、君津市民文化ホール、地域改善対策集会所、生涯学習バスについては、市民のニーズを反映させる効果的、効率的な工夫、見直しなどを、本計画とは別途検討しています。
社会教育施設が、人・地域・市全体を相互に発展させ、君津をさらに元気にする触媒となり、未来を拓く原動力を生み出す場となるよう、本計画をもとに、学校再編や市全体で取り組んでいるファシリティ・マネジメントと連動しながら今後の効果的な再整備を着実に進めてまいります。

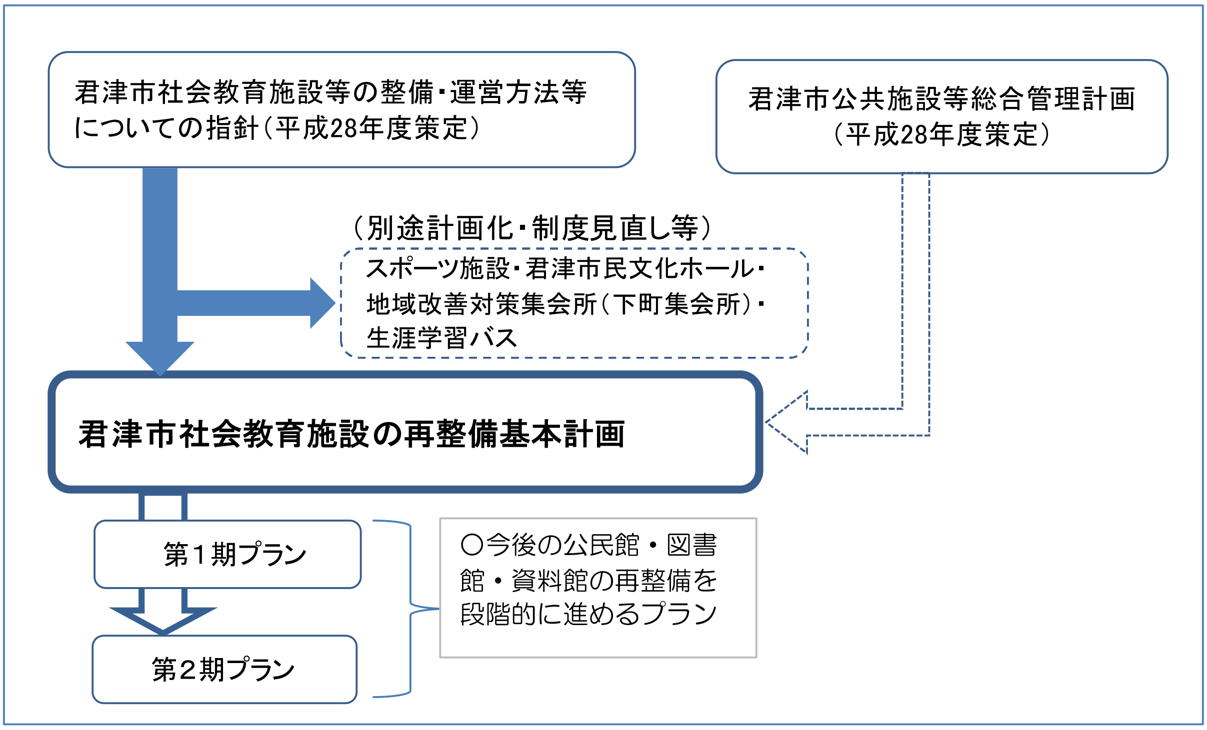
Ⅰ　計画策定にあたって

１　計画の性質

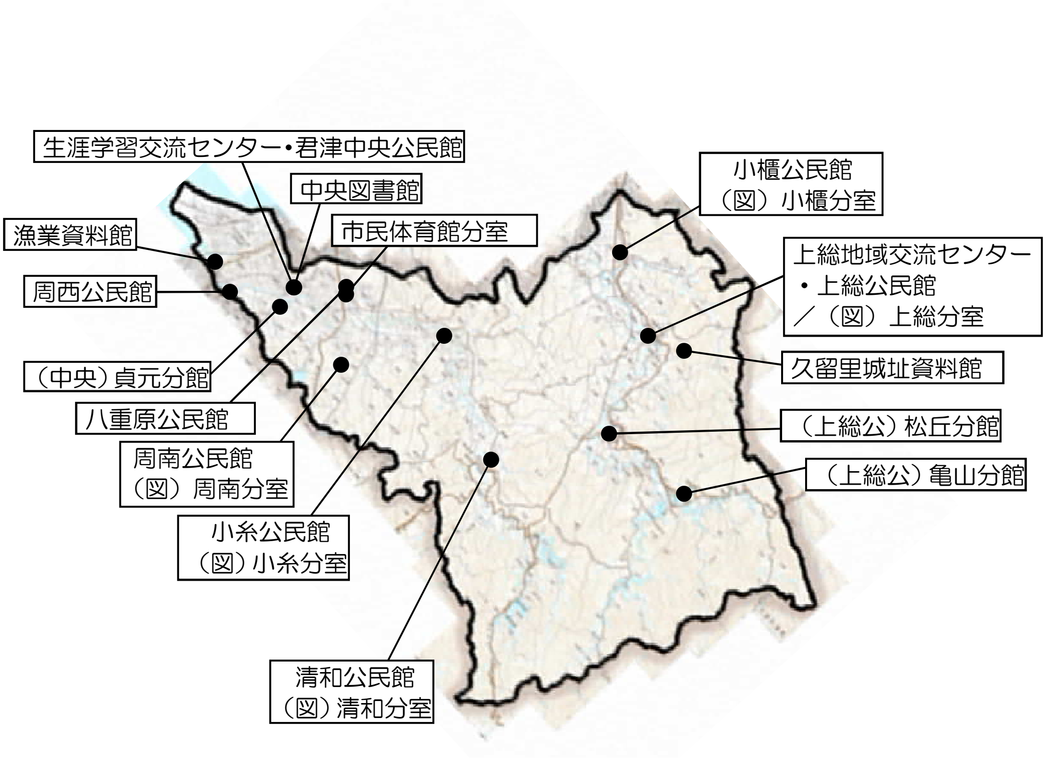
この計画は､｢君津市社会教育施設等の整備･運営方法等についての指針｣に基づき、また、「君津市公共施設等総合管理計画」の考え方に沿って、**本市の社会教育施設である、公民館（生涯学習交流センター・上総地域交流センター)、図書館、資料館について、**今後の維持・更新等の基本的な計画と、運営の考え方をまとめたものです。

基本計画の期間は２０１９年度（平成３１年度）からのおおむね７年間とし、**２０２５年度（平成３７年度）末を完了目途に、段階的な実施プランで再整備**を行います。

なお、**社会や教育を取り巻く状況の変化などを踏まえ、必要な見直し、修正**などを行います。



２　本計画で対象とする施設



公民館・地域交流センター（８館、３分館、１支館）

生涯学習交流センター（君津中央公民館）

周西公民館　　八重原公民館　　周南公民館

小糸公民館　　清和公民館　　　小櫃公民館

上総地域交流センター（上総公民館）

君津中央公民館貞元分館

上総公民館松丘分館

上総公民館亀山分館

（※松丘分館、亀山分館はコミュニティセンターにて分館事業を実施）

図書館　（１館、６分室）

中央図書館

市民体育館分室／周南分室／小糸分室／清和分室／小櫃分室／上総分室

資料館（２館）

久留里城址資料館／漁業資料館

（平成３１年３月末現在）

※上総公民館亀山分館香木原支館は、獣害対策拠点として地域活性化に資するため、平成３０年度中に、教育施設から用途変更しました。

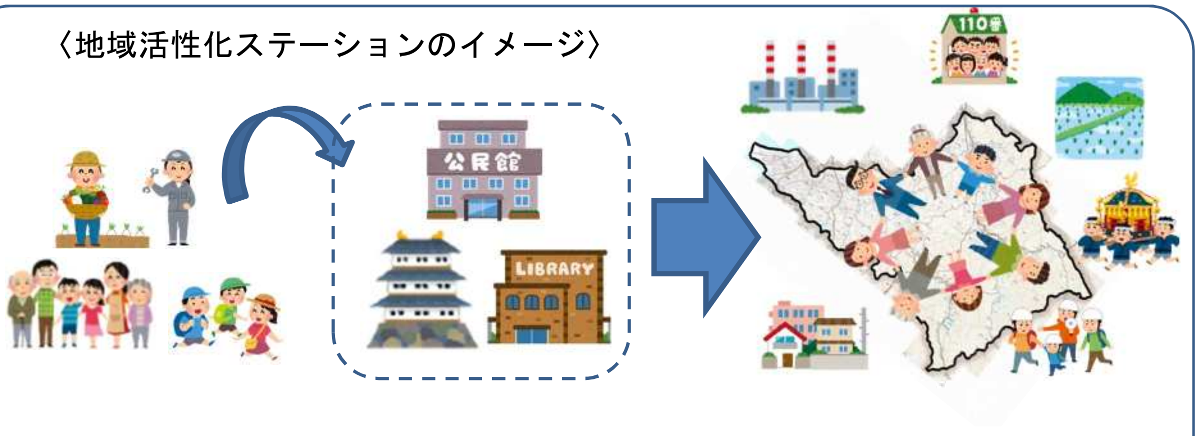
3　コンセプト

まちづくりは人づくり

【君津市社会教育施設等の整備・運営方法等についての指針】
人・地域・君津を生き生きと輝かせる“君津の社会教育関連事業”の展開

【本計画のコンセプト】
人・地域・君津が輝く、
地域活性化ステーションの効率的な再整備

〈地域活性化ステーションのイメージ〉



多くの人が集まり、**市民一人ひとり**、**地域**、**市**が相互に発展する触媒となり、暮らし、地域の課題解決や、活力向上への動きを生み出す場としての社会教育施設を、効率的な再整備と、運営、展開の工夫で発展させます。

4　コンセプト実現のための取組み

この計画をもとに、主に次の具体的な点に取り組みます。

○**人と地域をつなぐステーション**としての**公民館機能の継続**
○**知と情報のステーション**としての**図書館サービス網の再構築**
○**「ふるさと君津」学習ステーション**としての**博物館機能の展開**
○社会教育施設を長く活用するための**個別施設計画の策定**

＜基本計画の体系図＞

【コンセプト】　【施設ごとの取組み】　【主な内容】

- **人・地域・君津が輝く、地域活性化ステーションの効率的な再整備**
  - **公民館**
    人と地域をつなぐステーションとしての公民館機能の継続
    - 身近な拠点として８地域への公民館の配置の継続
    - 地域に飛び出す事業の発展的継続と分館の見直し
  - **図書館**
    知と情報のステーションとしての図書館サービス網の再構築
    - 図書館サービス機能の充実化
    - きめ細かく行き届く図書館サービス網の再構築
  - **資料館**
    「ふるさと君津」学習ステーションとしての博物館機能の展開
    - 既存施設の活用による地域に愛着を深める場の創出
    - 博物館機能の展開と観光・産業との連携
  - **個別施設計画の策定**

５　スケジュール

○基本計画は２０１９年度（平成３１年度）から２０２５年度（平成３７年度）までのおおむね７年間を計画期間とし、段階的な実施プランで再整備を行います。なお、社会や教育を取り巻く状況の変化などを踏まえ、必要な見直し、修正などを行います。
○第１期では、早期に校舎活用が可能となる清和地区において、校舎跡施設の有効活用による清和公民館の移転を主とした再整備を行います。
○校舎転用、建て替えなどの方法の中から、地域の状況に沿った、効果的で効率的な再整備方法の更なる検討を行い、第２期の期間内で、周南公民館、小糸公民館、小櫃公民館の再整備を実施します。
○第１期、第２期における具体的なプランは、段階的に別途策定します。
○図書館サービス網の再構築、博物館機能の展開等は、第１期、第２期において、公民館の再整備と連動させながら段階的に進めます。
○全ての社会教育施設の長寿命化等に関する個別施設計画を策定します。

		平成30年度 2018年度	平成31年度 2019年度　…　平成37年度 2025年度
基本計画			
プラン	主な内容		
第１期 プラン	○清和公民館の再整備 ○図書館サービス網の再構築 （第１期分） ○博物館機能の展開 （第１期分）		
第２期 プラン	○周南公民館の再整備 ○小糸公民館の再整備 ○小櫃公民館の再整備 ○図書館サービス網の再構築 ○博物館機能の展開 ○分館制度の見直し ○漁業資料館の見直し		
個別施設計画の策定	○全ての社会教育施設について 長寿命化等に関する 個別施設計画の策定		

Ⅱ　これからの社会教育施設の役割

１　これからの社会教育施設の役割

「地方創生」が重要なテーマとなり、「まち・ひと・しごと創生総合戦略（２０１７改訂版）」（平成２９年閣議決定）では、地方人材の育成や地域住民による地域運営組織、ふるさとづくりの重要性などがあげられています。

また、自助、公助、共助のバランスの良い地域づくりや、「人生100 年時代」における一人ひとりが充実した人生を送ることのできる環境をつくることも大切なテーマになっています。

これらは、地域活動への支援や、暮らし・地域の課題解決に役立つ事業を展開する社会教育施設に深く係わり、その役割は一層重要となっています。

２　君津市の社会教育施設における取組み

君津市の社会教育施設は、「指針」で掲げた事業展開の方向性をもとに、人、地域、君津を生き生きと輝かせる社会教育事業に取り組んでいます。

これまで以上に、社会や地域の状況に沿い、より魅力的な事業とするための工夫、ＰＲの工夫などに努め、より幅広く、多くの人の役に立つ事業を展開します。

人や学校、機関とのつながりを大切に

地域、君津市内外の人の交流を生み

ふるさとの自然、歴史、文化を生かし

暮らしや地域の課題解決に役立ち

人、地域、君津を生き生きと輝かせる
“君津の社会教育関連事業”を展開します

君津市の社会教育施設等が
めざす事業展開（「指針」より）

【公民館】 公民館８館と分館３館が、生活文化の振興のために、暮らしや地域の課題解決、文化に関わるテーマの事業、学校と地域の連携を促す取組、住民のネットワークづくりなどの役割を果たしています。

地域の助け合いの輪を広げる
「認知症カフェ」

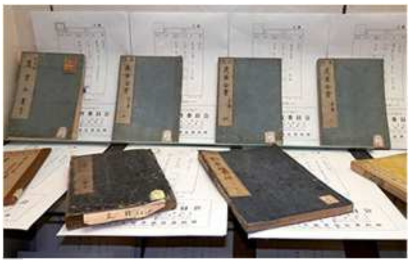
子ども・保護者を地域ぐるみでサポートする事業

統合予定校の子どもと
大人の交流事業

地域の歴史をテーマに
学校と地域の新たな
連携を深める取組み

地域の課題
「獣害」
に向き合う

【図書館】 中央図書館、分室（６室)、移動図書館「ひまわり号」から成るサービス網を形成し､貸出やレファレンス(調べものの援助)等を行っています。中央図書館では、ビジネス支援など市民の課題解決支援を行い、知と情報のステーションとして定着しています。


「君津の図書館」として
地域資料の保存活用

市内全域へのサービス提供
（移動図書館ひまわり号）

資料やレファレンス機能を
活かした課題解決支援の展開

【資料館】　久留里城址資料館は、ふるさと君津の歴史と自然をテーマに、人々の知や技、歴史、自然などの資料の収集・保管、調査、研究を行い、その成果を市民・学校などに提供しています。市外からの来訪も多く、観光拠点の役割も果たしています。

漁業資料館は、現在の君津の発展を支えた海辺の人々の知恵と暮らしなどを伝え、ノリつけ体験は学校の授業に活用されています。

「ふるさと君津」を、幅広い年代に伝える工夫～平成29年度企画展

地域の歴史・自然の調査、研究の蓄積は、ふるさとへの愛着を深め、君津の宝や観光資源への発展など可能性を広げる。

海辺の暮らしを今に伝える（漁業資料館）

観光のシンボルの役割も

Ⅲ　社会教育施設の課題解決に向けて

〇老朽化などの課題を解決するため、社会教育施設の再整備を行います。
〇再整備にあたっては、既存施設の活用や複合化など、効率的で、地域の新たな交流と活性化に結び付く方法を積極的に検討し、適切な施設規模等を吟味します。

１　社会教育施設の課題

社会教育施設には、次の施設面での課題があります。

公民館・周南、小糸、清和、小櫃公民館の老朽化、耐震化、バリアフリー対策
　　　・八重原公民館の木質部分の劣化
　　　・貞元分館の老朽化
図書館・公民館併設の周南、小糸、清和、小櫃分室の老朽化、耐震化
資料館・久留里城址資料館の耐震診断調査、老朽化
　　　・文化財資料保管におけるスペースの狭隘化
　　　・漁業資料館は、近い将来に老朽化が課題

２　課題解決に向けた方向性

「指針」で示した施設面の課題解決に向けた基本的な考え方と、各施設の方向性に基づき、再整備を行います。

〈指針の基本的な考えと各施設の方向性（概要)〉

●教育の充実のために、社会教育施設等全体で各施設の大切にすべき機能をしっかりと継続的、発展的に生かします。
●教育の充実化と公共施設マネジメントを両立させ、時代に沿った効果的・効率的な視点で、施設等の維持・更新や運営の工夫、見直しなどをはかります。

公民館・老朽対策等は、改修、改築、施設転用等から効率的な方法を選択
　　　・複合化を積極的に検討。立地変更なども視野に入れる
　　　・設備・備品等は、汎用性等を考慮し、適正配置をはかる
　　　・地域事業を継続しながら、分館・支館の見直しを検討
図書館・新鮮な情報、メリハリあるサービス提供のため、分室の集約、統合化
資料館・久留里城址資料館を核にした関係機関とのネットワークと工夫で、新たな施設建設を伴わない方法で博物館機能を充実
　　　・文化財の有効活用をはかるため、資料の適切な整理・保存、効果的な集約化、減量化、収蔵スペースの見直し

Ⅳ　各社会教育施設の再整備

１　公民館
―人と地域をつなぐステーションとしての公民館機能の継続－

（１）身近な拠点として８地域への公民館の配置を継続

広域な本市で地域拠点の役割を効果的に果たすため、効率的な施設維持・更新の方法を工夫し、公民館の８地域への配置を継続します。

【具体的な取組み】

○効率的な施設の維持・更新で、**公民館の８地域への配置を継続**します。

○**周南、小糸、清和、小櫃公民館は、次の視点で施設の課題を解決**します。

・**校舎跡施設を転用する方法**を積極的に検討します。

・**転用が難しい場合、立地移転も視野に、建て替え等**を行います。

・転用や建て替え等に際しては、**適切な施設規模・設備等を吟味**します。

・社会教育以外の様々な施設、機能等も視野に、**地域や暮らしの向上に役立つ効果的な複合化に積極的に対応**し、公民館機能との相乗効果で、新たな交流と活力を広げる場を創ります。

・施設の再整備に際しては、お年寄りや障害がある方など、**どなたにも使いやすい施設**をめざします。

・施設更新までの間、現行施設の日常的な修繕、安全性向上に努めます。

<施設維持・更新方法のイメージ>

【８地域への公民館の配置について】

自助・公助・共助のバランスのとれた地域づくりや、学校と地域の絆をさらに深めるためには、市民の身近なネットワークが欠かせません。

本市では、市街地の君津、周西、八重原、周南地区と、小糸、清和、小櫃、上総の各地区が、市民の日常生活圏として定着しています。

公民館は、現在、この８地区に設置され、生涯学習交流センターは年間１２万人前後、その他の公民館も地区人口に応じて年間１万３千人～５万人前後の活用があり、市民の身近なネットワークづくりの役割を果たしています。

「君津市公共施設等総合管理計画」では、「地域拠点である生涯学習交流センター、八重原公民館、周西公民館、周南公民館、小糸公民館、清和公民館、小櫃公民館、上総地域交流センターについては、継続的な運営を原則として検討します」と位置づけており、今後も、地域の核として公民館が機能するため、公民館の８地域への配置を継続します。

（２）地域に飛び出す事業の発展的継続と分館の見直し

> ○様々な場所や機会を活用し、きめ細かく地域に飛び出す事業を発展的に展開します。
> ○地域との連携を工夫しながら、分館制度を見直します。

【具体的な取組み】

○コミュニティセンター、集会所、観光施設など様々な場所や機会を活用し、きめ細かく**地域に飛び出す事業・地域の魅力を発信する事業などを継続的、発展的に展開**します。

○地域の団体や人々との連携などを工夫しながら、**分館制度を見直し**ます。

○貞元分館は市街地に近く、近隣に集会施設などもあることから、地域事業を継続させつつ、現貞元分館施設は、今後の**老朽化の進行に伴う使用終了を視野に検討**します。

＜地域に飛び出す事業の継続・発展＞

公民館では、自然・歴史学習、健康学習など地域に出向く事業を行っています。今後も、コミュニティセンター、集会所、観光施設など様々な場で、地域に沿った事業を展開します。また、分館事業が果たしてきた役割を継承します。

２　図書館
―知と情報のステーションとしての図書館サービス網の再構築―

（１）図書館サービス機能の充実化

暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ「充実した図書館サービス」と「身近な図書館サービス」を両立させ、機能の充実化をはかります。

【具体的な取組み】

○現行の６分室（市民体育館・周南・小糸・清和・小櫃・上総）を、**地域資料等を充実させた「分室」と、気軽に利用できる地域密着型の「図書サービスコーナー」に再編**します。

○インターネット接続データベース等による豊富な資料を提供し、**関連機関と連携して、就職、就農、起業を支援し、地域社会の活性化に貢献**します。

○学校図書館と中央図書館、分室、図書サービスコーナーとの連携により、バランスのとれた図書資料の収集、**学校支援の充実**をはかります。

○社会教育施設との連携による効果的な読書環境整備を進めるために、「分室」と「図書サービスコーナー」は公民館との複合配置とします。

＜分室の再編成イメージ＞

＜図書館ネットワークを構成する各施設の機能と役割＞

中央図書館

図書館サービスの統括館として、幅広い分野の資料・情報提供、レファレンスサービスや、資料情報の活用による学校支援事業や暮らしの課題解決、ビジネス支援など社会ニーズに沿った事業の企画運営、アーカイブ作成、県内図書館との連携などの役割を担う。

分室（２室）

広い市域で図書館サービスを効果的に展開する拠点として、新鮮な資料提供のほか、充実した資料収集、司書の巡回によるレファレンスサービスや地域の学校図書館との連携拠点などの役割を担う。

図書サービスコーナー（4 箇所）

新鮮な資料提供、地域資料などを収集し、貸出・予約サービスなど住民の身近な図書館サービスの役割を担う。

移動図書館ひまわり号

新刊書や児童書等を備え、分室、図書サービスコーナー、学校、保育園等の施設を巡回し、図書館サービスの動脈の役割を果たす。

（２）きめ細かく行き届く図書館サービス網の再構築

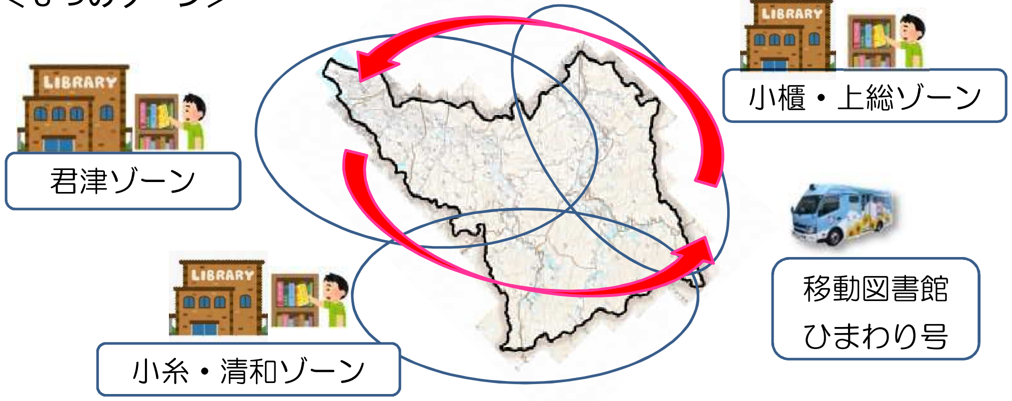
ネットワークを活かした「ゾーン」による機能展開で、広い市域できめ細かく行き届く図書館サービスを充実させます。

【具体的な取組み】

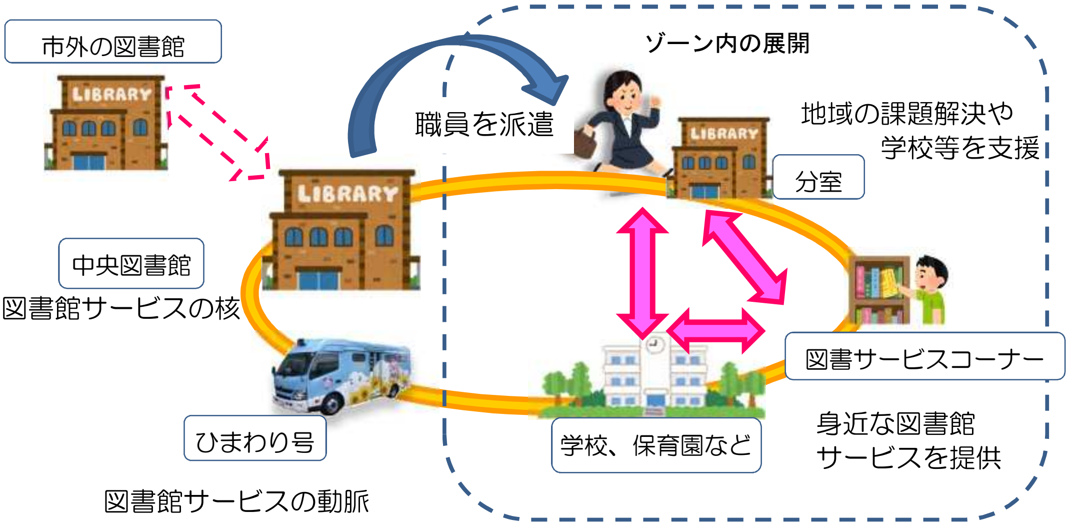
○「君津」「小糸・清和」「小櫃・上総」の**３つのゾーンで図書館サービスを展開**します。

○中央図書館と「ゾーン」のネットワークで、地域や学校、保育園等への図書館サービスを向上させます。

＜３つのゾーン＞



＜ネットワークとゾーンによる展開＞



○君津ゾーンでは中央図書館が分室の機能を併せ持ちます。

○移動図書館ひまわり号は、高齢者や子どもなど、図書館に来館することが難しい人へのサービスの充実をはかり、定期的に巡回場所を見直します。

３　資料館
―「ふるさと君津」学習ステーションとしての博物館機能の展開―

（１）既存施設の活用による地域に愛着を深める場の創出

既存施設活用の工夫による資料の有効活用・保管により、地域に愛着を深める場を創出します。

【具体的な取組み】

○久留里城址資料館について、親しみやすく観光地のイメージにもつながる**名称変更や、展示内容の見直し**を検討します。

○資料を有効に活用できるよう、適切な整理、集約化を行います。

○校舎跡施設等のスペースを利用し、資料の活用スペースを複合で設け、**資料の効率的で有効な活用**をはかります。

○本市の成り立ちを知る上で不可欠な役割をもつ漁業資料館は、他施設の有効活用も視野に、効果的・効率的なあり方の見直しをはかります。

小糸川流域の校舎跡施設等の活用により、小櫃川流域、小糸川流域それぞれの地域性を活かした展示などが行えます。また、公民館などと併設することにより、事業の幅の広がりも見込まれます。

（２）　博物館機能の展開と観光・産業との連携

久留里城址資料館を核とし、様々な関係機関とのネットワーク、資料の活用で「ふるさと君津」を総合的に学ぶことができる工夫をはかります。

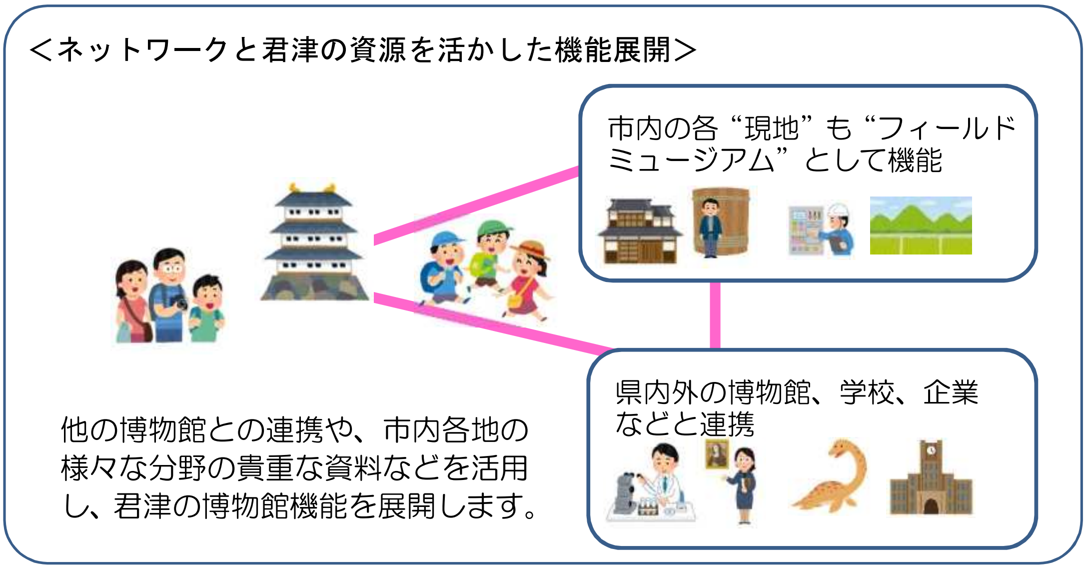
【具体的な取組み】

○県内外の博物館とのネットワークにより、本市の歴史・文化・自然や景観そのものを活用し、**“市域全体が博物館”（フィールドミュージアム）**として、様々なテーマを総合的に学習できる環境を醸成します。

○学校と連携し、幼少期から**地域への愛着心を育む体験学習の機会を設け、学習支援の充実**をはかります。

○市民が知的感動を楽しみながら気軽に集う場となるよう、市民参加型の事業展開をはかります。

○**観光関連機関・企業・地域産業等との連携**を深め、多くの人が訪れて楽しめる魅力的な事業展開をはかります。



４　個別施設計画の策定
―社会教育施設を長く活用するための個別施設計画の策定―

（１）　個別施設計画の策定

市民の学習、活動の拠点として長く活用されるよう、全ての社会教育施設について長寿命化等に関する個別施設計画を策定します。

【具体的な取組み】

○全庁で進めている公共施設の個別施設計画策定に沿って、全ての社会教育施設について、維持・更新、長寿命化等に関する個別施設計画（以下「個別施設計画」）を策定します。

○個別施設計画に基づき、老朽化の状況などに沿い、計画的な改修・修繕等を順次進めます。

対象施設
- 公 民 館　　生涯学習交流センター（君津中央公民館）
  上総地域交流センター（上総公民館）
  周西公民館 ／ 八重原公民館 ／ 周南公民館
  小糸公民館 ／ 清和公民館 ／ 小櫃公民館
- 中央図書館
- 久留里城址資料館 ／ 漁業資料館

（２）　久留里城址資料館の耐震性確保

久留里城址資料館が安全安心に長く活用されるよう、耐震性確保をはかります。

【具体的な取組み】

○久留里城址資料館について、個別施設計画策定のほか耐震診断を行い、耐震結果に基づき適切な耐震化をはかります。

<スケジュール>

平成30年度		（図書館　個別施設計画策定に向けた事前調査）	
2019年度 （平成31年度）	公民館･久留里城址資料館 個別施設計画策定作業開始 ↓	図書館の個別施設計画策定	久留里城址資料館耐震化診断／診断結果に基づく耐震対策
2020年度 （平成32年度）	個別施設計画策定		
2021年度 （平成33年度）	修繕等	修繕等	

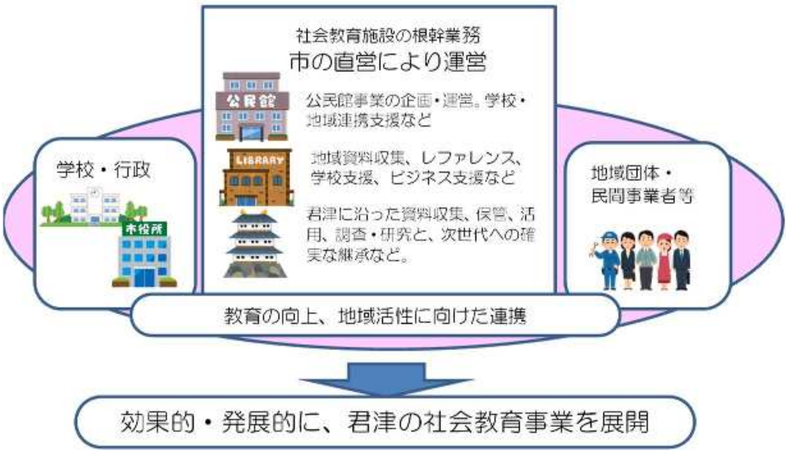
V　今後の管理運営

市と民間の双方の利点を活かしたパートナーシップで、地域活性に役立つ社会教育を展開します。

○**社会教育施設の根幹となる業務は**、職員体制の工夫などを行い、**市の直接の運営を継続**します。

○施設管理など民間による効果的な運営がはかれる業務は、**業務内容に応じ、委託などによる効果的な運営**を行います。

○新たな教育サービスや特別なニーズに応える事業展開などは、**民間事業者・地域団体などと積極的に連携**をはかります。



【連携と長期展望で君津の社会教育を展開】

公共施設の運営には、市の直接の運営のほか、民間事業者への業務委託や、民間事業者が一定の期間自治体から委任を受け、公の施設の管理やサービス、使用許可などの業務全般を行う「指定管理者制度」などがあります。

本市の社会教育施設の根幹業務は、公民館における学校・地域連携の支援や事業の企画、立案、地域団体との連絡調整・連携のコーディネート、図書館における学校支援、地域資料の収集活用、レファレンスや暮らしの課題解決、ビジネス支援事業などの企画、立案、資料館における地域の歴史や自然を知る資料の収集・保管・展示・調査研究や教育普及事業などの企画、立案があげられます。

これらの業務は学校教育や地域づくりに深く関わり、公共性・公益性の観点と、学校・行政等との連携、長期的な展望が不可欠です。

そこで、本市では、社会教育施設の機能を各機関との連携と長期的な展望で展開するため、各施設の根幹業務は市が直接運営するものとします。

なお、現在、一部業務を委託により運営しているものがあり、今後も業務内容により、民間活力とのバランスのとれた運営を行います。

資料編

施設概要 （平成２９年度現在）					
施設名	生涯学習交流センター（君津中央公民館）				
所在地	君津市久保2-13-2				
主な部屋等	多目的ホール１（最大収容２５０人） 事務室１ ギャラリー１　情報コーナー１ 子どもセンター１　児童室・保育室１ 調理室１　工芸室１ 会議室８　和室２				
運営形態	直営	保有形態	所有		
建設年（代表建物）	2008 年	延べ床面積（施設全体）	2,847 ㎡ 防災備蓄倉庫含む		
建築費又は取得費	967,181 千円	指定避難場所	○		
		建物数	3棟		

土地概要	
敷地面積	6,495.68 ㎡

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
○	○	○	○	○	○

建物概要					
建物名	構造	建築年	築後年数 耐用年数	延床面積 建築費又は取得費	Is値・耐震
生涯学習交流センター（君津中央公民館）	RC造	2008 年	築後９年（耐用５０年）	2,714 ㎡ 940,235 千円	新耐震

施設概要(平成２９年度現在)					
施設名	君津中央公民館貞元分館				
所在地	上湯江1655				
主な部屋等	和室１				
運営形態	直営	保有形態	所有		
建設年（代表建物）	1992 年	延べ床面積（施設全体）	55 ㎡		
建築費又は取得費	6,952 千円	指定避難場所	×		
		建物数	1棟		

土地概要	
敷地面積	（貞元小学校内　一部借地）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	×	平屋	×	×	×

建物概要					
建物名	構造	建築年	築後年数 耐用年数	延床面積 建築費又は取得費	Is値・耐震
君津中央公民館貞元分館	木造	1992 年	築後25年（耐用24年）	55 ㎡ 6,952 千円	新耐震

施設概要(平成２９年度現在)

項目	内容		
施設名	八重原公民館		
所在地	南子安9-17-2		
主な部屋等	レクリエーションホール（最大収容300人） １事務室１　館長室１ 講座室１　茶室１ 研修室１　工芸室１ ギャラリー１　会議室１ 調理実習室１　保育室１ コモンスペース１		
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	1997 年	延べ床面積（施設全体）	1,876 ㎡
建築費又は取得費	646,737 千円	指定避難場所	○
		建物数	1棟

土地概要

敷地面積	7,286.03 ㎡

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
○	○	平屋	○	○	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
八重原公民館	木造	1997 年	築後20年（耐用24年）	1,876 ㎡ 646,737 千円	新耐震

施設概要(平成２９年度現在)

項目	内容		
施設名	周西公民館		
所在地	人見４丁目１１番２１号		
主な部屋等	ホール１（最大収容１８０人） 事務室１ 会議室５ 和室２ ギャラリー１ 調理室１		
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	2006 年	延べ床面積（施設全体）	1,137 ㎡
建築費又は取得費	310,632 千円	指定避難場所	○
		建物数	3棟

土地概要

敷地面積	7,119.80 ㎡

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
○	○	平屋	○	○	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
周西公民館	RC造	2006 年	築後11年（耐用50年）	1,109 ㎡ 309,173 千円	新耐震

施設概要(平成２９年度現在)

施設名	周南公民館				
所在地	大山野26				
主な部屋等	講堂（最大収容200人）１ 事務室１ 研修室１ 会議室２ 調理実習室１ 図書分室１				
運営形態	直営	保有形態	所有		
建設年（代表建物）	1973 年	延べ床面積（施設全体）	1,008 ㎡ 中央図書館周南分室含む		
建築費又は取得費	68,996 千円	指定避難場所	○		
		建物数	11棟		

土地概要

敷地面積	12,484.06㎡（一部借地）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	○	×	○	○	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数 耐用年数	延床面積 建築費又は取得費	Is値・耐震
周南公民館	RC造	1973 年	築後44年（耐用50年）	842 ㎡ 64,800 千円	0.58

施設概要（平成２９年度現在）

施設名	小糸公民館				
所在地	糠田５５				
主な部屋等	講堂（最大収容300人）１ 事務室１　会議室１　講義室１ 和室２　研修室１　調理実習室１ 工芸室１　こいとプレイルーム１ 図書分室１				
運営形態	直営	保有形態	所有		
建設年（代表建物）	1971 年	延べ床面積（施設全体）	1,501 ㎡ 小糸行政センター、中央図書館小糸分室含む		
建築費又は取得費	149,500 千円	指定避難場所	○		
		建物数	4棟		

土地概要

敷地面積	9,835.00 ㎡

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	○	×	○	○	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数 耐用年数	延床面積 建築費又は取得費	Is値・耐震
小糸公民館	RC造	1971 年	築後46年（耐用50年）	1,371 ㎡ 136,000 千円	0.49

施設概要（平成２９年度現在）

施設名	清和公民館				
所在地	西粟倉57				
主な部屋等	ホール（最大収容300人）1 事務室1　講義室1　研修室1 和室4　会議室2　調理実習室1 図書分室1				
運営形態	直営	保有形態	所有		
建設年 （代表建物）	1972 年	延べ床面積 （施設全体）	1,652 ㎡ 清和行政センター、中央図書館清和公民館含む		
建築費又は取得費	333,752 千円	指定避難場所	○		
		建物数	6棟		

土地概要

敷地面積	9,690.2㎡（一部借地）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	○	×	○	○	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
清和公民館	RC造	1972 年	築後45年（耐用50年）	1,195 ㎡ 94,144 千円	0.48

施設概要(平成２９年度現在)

施設名	小櫃公民館				
所在地	末吉128番地				
主な部屋等	講堂(最大収容350人)1 事務室1 会議室1　和室2　研修室2 講義室1　茶室1　調理実習室1 図書分室1				
運営形態	直営	保有形態	所有		
建設年 （代表建物）	1974 年	延べ床面積 （施設全体）	1,382 ㎡ 小櫃行政センター、中央図書館小櫃分室含む		
建築費又は取得費	121,044 千円	指定避難場所	○		
		建物数	5棟		

土地概要

敷地面積	6,613.00 ㎡

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	○	×	○	○	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
小櫃公民館	RC造	1974 年	築後43年（耐用50年）	1,176 ㎡ 85,640 千円	0.47

施設概要(平成29年度現在)

施設名	上総地域交流センター（上総公民館）			
所在地	久留里市場192-5			
主な部屋等	多目的ホール（最大収容210人）1 事務室1　児童室1　調理室1 和室1　工芸室1　小会議室2 会議室2 図書分室1			
運営形態	直営	保有形態	所有	
建設年 （代表建物）	2010　年	延べ床面積 （施設全体）	2,314　㎡	
			上総行政センター・東部土木事務所、中央図書館上総分室含む	
建築費又は取得費	823,620 千円	指定避難場所	○	
		建物数	1棟	

土地概要

敷地面積	3,125.93 ㎡

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
○	○	○	○	○	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
上総地域交流センター・上総公民館	RC造	2010　年	築後7年（耐用50年）	2,314　㎡ 823,620　千円	新耐震

※上総公民館松丘分館、上総公民館亀山分館については、それぞれコミュニティセンターを使用しているため、施設データは掲載していません。

施設概要(平成２9年度現在)

施設名	中央図書館		
所在地	久保2-13-3		
主な部屋等	開架室１ 移動図書館書庫1 閉架書庫1 特別収蔵庫1 視聴覚室1 スタジオ2 自習室1	ギャラリー1 車庫1 閉架書庫2 倉庫1 会議室5 研究室3 事務室1	
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	2002 年	延べ床面積（施設全体）	4,528 ㎡
建築費又は取得費	1,890,000 千円	指定避難場所	×
		建物数	3棟

土地概要

敷地面積	3,605.59 ㎡

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
○	○	○	○	○	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
図書館	SRC造	2002 年	築後15年（耐用50年）	4,446 ㎡ 1,166,692 千円	新耐震

施設概要(平成２9年度現在)

施設名	中央図書館市民体育館分室		
所在地	内箕輪1-1-1		
主な部屋等	図書分室1		
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	1983 年	延べ床面積（施設全体）	市民体育館のうち 220 ㎡
建築費又は取得費	市民体育館に含む	指定避難場所	—
		建物数	—

土地概要

敷地面積	（220㎡　市民体育館内）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	×	×	○	○	○
上記は市民体育館のデータに準ずる（１階に設置）					

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
中央図書館市民体育館分室	SRC造	1983 年	築後34年（耐用50年）	市民体育館のうち220㎡ 市民体育館に含む	新耐震

施設概要（平成２９年度現在）			
施設名	中央図書館周南分室		
所在地	大山野26番地		
主な部屋等	図書分室1		
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	1973 年	延べ床面積（施設全体）	周南公民館のうち 32 ㎡
建築費又は取得費	周南公民館に含む	指定避難場所	―
		建物数	―

土地概要	
敷地面積	（32㎡　周南公民館内）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
周南公民館に準ずる（１階に設置）					

建物概要					
建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
中央図書館周南分室	ＲＣ造	1973 年	築後44年（耐用50年）	周南公民館のうち32㎡／周南公民館に含む	-

施設概要(平成２９年度現在)			
施設名	中央図書館小糸分室		
所在地	糠田55番地		
主な部屋等	図書分室1		
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	1971 年	延べ床面積（施設全体）	小糸公民館のうち 48 ㎡
建築費又は取得費	小糸公民館に含む	指定避難場所	―
		建物数	―

土地概要	
敷地面積	（48㎡　小糸公民館内）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
小糸公民館に準ずる（１階に設置）					

建物概要					
建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
中央図書館小糸分室	ＲＣ造	1971 年	築後46年（耐用50年）	小糸公民館のうち48㎡／小糸公民館に含む	-

施設概要(平成29年度現在)

施設名	中央図書館清和分室		
所在地	西粟倉57番地		
主な部屋等	図書分室1		
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	1972 年	延べ床面積（施設全体）	清和公民館のうち 36 ㎡
建築費又は取得費	清和公民館に含む	指定避難場所	―
		建物数	―

土地概要

敷地面積	（36㎡　清和公民館内）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
清和公民館に準ずる（１階、２階に設置）					

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
中央図書館清和分室	SRC造	1972 年	築後45年（耐用50年）	清和公民館のうち36㎡／清和公民館に含む	-

施設概要(平成29年度現在)

施設名	中央図書館小櫃分室		
所在地	末吉128番地		
所在地	図書分室1		
運営形態	直営	保有形態	―
建設年（代表建物）	1974 年	延べ床面積（施設全体）	小櫃公民館のうち 41 ㎡
建築費又は取得費	小櫃公民館に含む	指定避難場所	―
		建物数	―

土地概要

敷地面積	（41㎡　小櫃公民館内）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
小櫃公民館に準ずる（１階に設置）					

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数／耐用年数	延床面積／建築費又は取得費	Is値・耐震
中央図書館小櫃分室	S造	2001 年	築後16年（耐用38年）	小櫃公民館のうち41㎡／小櫃公民館に含む	新耐震

施設概要(平成２９年度現在)

施設名	中央図書館上総分室		
所在地	久留里市場192-5		
主な部屋等	図書分室1		
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	2010 年	延べ床面積（施設全体）	上総公民館のうち 99 ㎡
建築費又は取得費	上総公民館に含む	指定避難場所	－
		建物数	－

土地概要

敷地面積	(99㎡　上総地域交流センター内)

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
上総地域交流センターに準ずる（２階に設置）					

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数 / 耐用年数	延床面積 / 建築費又は取得費	Is値・耐震
中央図書館上総分室	ＲＣ造	2010 年	築後7年（耐用50年）	上総公民館のうち99㎡ / 上総公民館に含む	新耐震

施設概要(平成２９年度現在)

施設名	久留里城址資料館		
所在地	久留里字内山		
主な部屋等	事務室1 ホール1　会議室1 暗室1　荷解室1　学芸室1 収蔵庫1　展示室1　倉庫1 車庫1 復興天守閣		
運営形態	直営	保有形態	所有
建設年（代表建物）	1979 年	延べ床面積（施設全体）	892 ㎡
建築費又は取得費	195,000 千円	指定避難場所	×
		建物数	2棟

土地概要

敷地面積	6800㎡（借地）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	○	×	○	×	○

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数 / 耐用年数	延床面積 / 建築費又は取得費	Is値・耐震
資料館	ＲＣ造	1979 年	築後38年（耐用50年）	702 ㎡ / 133,000 千円	-

施設概要(平成２９年度現在)

施設名	漁業資料館
所在地	人見1294－14
主な部屋等	事務室1 会議室1 倉庫1 収蔵庫1 展示室1

運営形態	直営	保有形態	所有
建設年 （代表建物）	1988 年	延べ床面積 （施設全体）	451 ㎡
建築費又は 取得費	116,900 千円	指定避難場所	×
		建物数	1棟

土地概要

敷地面積	794㎡（借地）

出入口や廊下の段差解消	手すり（階段等）	エレベーター	車いす対応トイレ	障がい者用駐車場	AED設置
×	×	×	×	×	×

建物概要

建物名	構造	建築年	築後年数 耐用年数	延床面積 建築費又は取得費	Is値・耐震
漁業資料館	ＲＣ造	1988 年	築後29年（耐用50年）	451 ㎡ 116,900 千円	新耐震